

# 平成29年度 授業改善推進プラン 全体計画

立川市立立川第五中学校

**【地域の実情】** 本校の教育活動について理解・協力する保護者が増えている。

**【学校の実情】** 全体的に落ち着いて生活している。

**【子どもの実態】** 勉強に励み、行事等に熱心に取り組む姿勢がある。生徒指導上課題のある生徒もいる。

**【教師の願い】** 自校・地域に誇りをもち、自己肯定感に満ちた生活ができる生徒を育成する。

**【保護者の願い】** 基本的な生活習慣や社会性、基礎学力が身に付いた子どもの育成。

## 【学校の教育目標】

- 自ら進んで勉強する人になろう
- あたたかい思いやりのある人になろう
- よいことは進んで実行する人になろう
- 心身ともに健康な人になろう

## 【日本国憲法】

## 【教育基本法】

## 【東京都教育委員会の教育目標】

## 【立川市教育委員会の教育目標】

## 【学力向上にかかわる学校経営方針】

授業の充実を最重要課題とし、生徒の知的好奇心と興味・関心・意欲をかき立てる授業の実現を通し健全育成の課題克服に直結させる。

## 【道徳教育の指導の重点】

人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培い、豊かな人間性と互いの生き方や個性を尊重できる望ましい人間関係を育むため、各教科、特別活動及び総合的な学習の時間など、全ての教育活動を通じて道徳教育を行う。

## 【総合的な学習の時間の指導の重点】

体験活動等を通して、生徒の課題解決能力の向上と「社会の中の一員としての私」を意識させるとともに、「たくましく生きる力」を育成する。

## 【中学校における確かな学力】

- 知的好奇心と学習意欲
- 基礎的・基本的な知識及び技能
- 自学自習に基づく学習習慣の確立
- 思考力・判断力・表現力

## 【特別活動の指導の重点】

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

## 【各教科の指導の重点】

- 知的好奇心を高める授業（目標・やり方・何をするかが分かる）
- 基礎的・基本的な知識及び技能を定着させる授業

## 【授業力向上・授業改善】

- 分かりやすい授業  
（目標・やり方・何をするか分かる）
- 自己肯定感を育む授業
- 言語能力の育成・言語活動の充実
- 生徒の思考過程を引き出す発問の工夫

小中連携教育	家庭・地域との連携	教育課程編成上の工夫	個に応じた学習活動	評価活動の工夫	校内研究・研修の工夫
小中連携教育を通して、共同研究、情報交換を行い生徒理解を深め、学力の向上に向け9年間を見通した教育の充実を図る。小学6年生に対し、英語を始め多面にわたる教育活動を行う。	行事ごとの評価及び年2回学校評価アンケートを実施し保護者・学校評議員などの意見の集約を図り、レスポンスの良い学校経営改善に生かす。	朝読書により読み取る力を育成するとともに、1校時から集中して授業に取り組める態度を養う。行事準備の精選を図り、授業時数を確保する。	英語（全学年）・数学（2・3年）の少人数・習熟度別学習。補習教室・考査前の質問教室。長期休業中の学習教室。学習支援員による放課後個別支援。	学習振り返りシートを配付するとともに、成績に関する質問タイムを設定することで、学期ごとの反省と次学期の学習目標の明確化を図る。	学力向上を図るICT機器の活用を研究すると共に、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行う。

